

第 7 回東陽地域審議会発言要旨

委 員	事 務 局
八代市総合計画策定状況について	
特になし	
「住民自治によるまちづくり」基本指針について（報告）	
<p>住民自治によるまちづくりというのは確かに時期を得たものだと思いますし、今回の説明におきましても現在の状況分析もよくしてあり立派だと思います。私たちも自治を扱っていく中で、各地域において今後心配されるのは一部の人に負担が掛かり、業務内容を遂行できるかということで、地域住民の方々の理解が必要ではないかと思います。又、地域においての清掃活動等の行事への参加が働き手である若い人たちの参加が少なく、会社等で休みを取って参加できない状況があり、行政として何か方策を考えてほしい。</p>	<p>確かに現在民間企業では厳しいものがあると思います。市としては、啓発活動等において理解をしていただくよう進めていく必要があると思います。又、若手の働き手の参加については、今後実施計画の中で行政が取り組むもの、地域が取り組むものについて現在検討しておりますので、若い人たちの参加を得られるような課題を地域と一緒に考え、中身をつめて行きたいと思いますので、宜しくお願いします。</p>
<p>住民自治については、小学校区を単位となっていますが、東陽に於いては、現在老人会等も全域での運営等を行っており、それを校区ごとに分けて運営していくのは財政的にも厳しいものではないか。</p>	<p>小学校区を基本としているとお話しましたが、いくつかの小学校を取りまとめて行う場合と校区ごとに分ける場合とについては、それぞれの地域に合わせて行って宜しいと思います。泉地区や東陽地区では一つにしたほうが良いのではないかと考えていますので、組織のあり方については、それぞれの地域で判断されて結構かと思います。</p> <p>又、補助金等については、現在の状況を把握し、補助金等の一本化を図り、今後実施計画等が出来た時点でご説明したいと思います。</p>
<p>小学校区単位で行った場合のメリットやデメリットは何か。</p>	<p>メリットについては、役割分担が出来、一部の人への負担が軽減されます。又、補助金等の使い道については、それぞれの地域の実情に合わせた使い道の設定が出来ます。</p> <p>デメリットについては、役割分担をすることで、各個人の負担が出てくることがデメリットと考えています。</p>
支所における日直業務の変更について	
特になし	